

第2回埼玉県健康長寿計画推進  
検討会議

令和5年9月12日（火）18：30～

資料3

# 埼玉県健康長寿計画(第4次)(素案)～指標～について

# 次期埼玉県健康長寿計画の指標策定方針

## 指標の策定方針

- 1 埼玉県健康長寿計画(第3次)の指標を基本とし、特に「生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底」「生活習慣の改善」に係る項目の改善を重点的に進める。
- 2 「国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基本方針」を勘案した目標とする。
- 3 指標の枠組みは、次期健康日本21と同様とする。
- 4 データソースは経年的に把握でき、就労している者の健康状態等が把握できるデータを用いることを原則とする。
- 5 「人生100年時代」においては、高齢になっても就労などの社会活動ができる健康な身体づくりが重要である。そのためには、若い就労世代が気軽に保健サービスを活用して健康づくりに積極的に取り組める社会環境を整備する必要がある。

そこで、職域保健分野の目標を新たに加え、地域保健と職域保健の連携を促進する。

# 次期埼玉県健康長寿計画の指標の枠組みと指標

## 健康寿命の延伸と健康格差の縮小

### 生活習慣の改善

一部	20～30歳代女性のやせの者の割合の減少	(30歳代を含む)
一部	果物摂取量の改善	(摂取量の平均を200g/日とする)
一部	睡眠で休養が取れている者の割合の増加	(休養が取れている者とする)

### 生活習慣病（NCDs）の発症予防・重症化の予防

#### ・がん

新	がんの年齢調整罹患率
新	がんの年齢調整死亡率（75歳未満）

#### ・循環器疾患

#### ・糖尿病

一部	血糖コントロール不良者の減少	(HbA1c8.0以上の者の割合とする)
----	----------------	----------------------

#### ・COPD

# 次期埼玉県健康長寿計画の指標の枠組みと指標

## 生活機能の維持・向上

新	心理的苦痛を感じている者の減少	(K6の合計得点が10点以上の者の割合)
---	-----------------	----------------------

## 社会とのつながり・心の健康の維持及び向上

新	メンタルヘルス対策に取り組む事業場の増加
---	----------------------

## 自然に健康になれる環境づくり

一部	望まない受動喫煙（家庭・職場・飲食店）の機会を有する者の減少 (「飲食店」→「家庭」「職場」「飲食店」)
----	---

## 誰もがアクセスできる健康増進のための基盤の整備

新	健康課題を把握し健康増進対策に取り組む事業場の増加
---	---------------------------

一部	利用者に応じた食事提供をしている特定給食施設の増加 (指標名称の変更)
----	--

## ライフコースアプローチを踏まえた健康づくりに関する目標

# 次期埼玉県健康長寿計画の指標の枠組みと指標

## 次期計画で指標として設定しない指標

指標名	理由
シニア活躍推進宣言企業数	<ul style="list-style-type: none"><li>・旧埼玉県5か年計画における目標値</li><li>・既に達成され、現5か年計画では目標としていないため</li></ul>
健康長寿サポーター養成者数の増加	令和3年度には10万人に到達し、一定の拡がりがあったため
健康増進計画を策定している市町村数の増加	63市町村すべてで策定されたため

# 次期埼玉県健康長寿計画指標の目標値の設定

- ◆ 「次期健康日本21」「がん対策推進基本計画」「循環器病対策推進基本計画」「埼玉県歯科・口腔保健推進計画」「医療費適正化計画」等の関連計画の目標値との整合性を図った。
- ◆ 以下の目標値は関連計画の目標値を勘案しつつ、県独自で目標値を設定した。

	現行当該計画の 目標値	現状値 (R4年)	次期健康日本21の 目標値	次期当該計画の 目標値	目標値設定の考え方
健康寿命の延伸 (65歳に達した人が 要介護2以上になるま での期間)	男性 17.40 年	男性 18.01 年	—	男性 18.83 年	平成22年から令和元年の実績値の 伸びを踏まえて設定 (男性 0.11年、女性 0.10年)
	女性 20.24 年	女性 20.86 年	—	女性 21.58 年	
健康寿命の延伸 (日常生活に制限の ない期間の平均)	男性 73.10 年	男性 73.48 年	平均寿命の増加分を上回 る健康寿命の増加	男性 74.80 年	健康長寿延伸プランの目標 (2016 年から2040年までの24年間で3年延 伸) を達成するために必要な1年当た りの伸びの平均 (0.125年) を積み 上げて設定
	女性 74.67 年	女性 75.73 年		女性 76.17 年	
低栄養傾向の高齢者 の割合の増加抑制	17.0%	12.4%	13%未満	減少	今後、高齢者の割合は増加することか ら、更なる減少を目指す

# 次期埼玉県健康長寿計画指標の目標値の設定

	現行当該計画の 目標値	現状値 (R4年)	次期健康日本21の 目標値	次期当該計画の 目標値	目標値設定の考え方
食塩摂取量の減少	8 g 未満	10.2 g	7 g 未満	7.5 g 未満	次期健康日本21は12年計画であるが、当該計画は6年計画であるため、達成目標を半分とした。
果物摂取量の改善	摂取量100 g 未満者の割合 30%	摂取量100 g 未満者の割合 59.8%	—	—	次期健康日本21は12年計画であるが、当該計画は6年計画であるため、達成目標を半分とした。
	—	平均摂取量 85 g	200 g	150 g	
生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合の減少	男性 10.0 % 女性 6.8 %	男性 9.8 % 女性 8.5 %	10.0%	減少	より減少することが望ましいため。